

かっこいいぞ。

まちを守る

学生さん。



SAVE MY TOWN

消防団応援
サポーター
稲村亜美

職業：学生
石川 栄里さん
飯能消防団
女性消防団 団員

消防団員募集



学びがあふれる
消防団へ。
さあ、あなたも。

消防団について

消防団は、消防組織法に基づき、全国の各市町村に設置されている組織です。その構成員である消防団員は、他に本業を持ちながら、権限と責任を有する非常勤特別職の地方公務員として、「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき、消防防災活動を行っています。



消防団の活動について

平常時の活動	消火・防災訓練 火災現場での活動を想定した訓練(放水訓練等)を行っています。		災害時の活動	消火活動 火災発生時には、消火活動、後方支援などの活動を行います。	
	救命講習会 応急手当やAEDの使い方などを指導する講習会を行っています。			捜索・救助活動 大規模災害発生時には、捜索・救助活動、避難誘導などを行います。	
	防火啓発活動 各家庭を訪問しての防火指導や防火教育などを行っています。			水防活動 風水害の際には、河川の水位の警戒、排水、浸水防止などを行います。	

学生のみなさまへ

「学生消防団員」について

学生の消防団への入団促進の取り組みは、年々広がっており、消防団にとって組織の活性化、次世代の担い手育成など様々な効果があるだけでなく、入団する学生にとっても知識や技術を習得できるとともに、地域社会の一員として誇りを感じることができるといったメリットがあります。

機能別団員・分団制度

入団時に決めた特定の役割や活動に参加できる制度です。災害時はもとより平常時においても、持っている能力や技術を活かして、地域に貢献することができます。

学生のメリット

- 1 地域防災力に対する知識・技術の習得
- 2 他校の学生と交流がとれる
- 3 地域社会の一員としての誇りを感じられる
- 4 自己PRなどに活用できる



対談インタビュー

稲村亜美

消防団応援サポーター
稲村亜美

石川 崇里さん

職業：学生
飯能消防団 女性消防団 団員

私を変えてくれた消防団。

自分にしかできないことで大好きなまちを守りたい。

大学で知った女性消防団

稲村：消防団に入ろうと思ったきっかけは何ですか？
石川：私の祖父が消防団に所属しており、誇りを持って活動している姿が「カッコいいな」と思っていました。その後、大学で行われた消防団についての説明会で、女性消防団員の存在を知って「自分にしかできないことがあるならやってみよう」と思い、入団しました。

地域とのふれあいもやがいがい

稲村：地域の皆さんと交流する機会も増えたんじゃないですか？
石川：地域のイベントに赴いてAEDの講習などもさせていただいています。「もしかしたら受講者が他の人の命を救ってくれるかもしれない」と思うとやりがいを感ずます。また、「君に聞いて良かったよ、ありがとう」と言ってもらえた時は「自分にもできることがあったんだ」と実感できてうれしかったです。

積極的な自分になった

稲村：消防団に入って一番変わったことは何ですか？
石川：性格が変わったことだと思います。大学に入る前はとても消極的で人と関わることも苦手でした。でも団員の皆さんに支えてもらったおかげで、今では消防の活動にも積極的に取り組めるようになりました。

消防団へ入団するには

[お問い合わせ先]

- 1 お近くの消防団を探す
ホームページ上の消防団一覧から、お近くの消防団を探します。
- 2 消防団へ問い合わせる
入りたい消防団の連絡先を調べ、電話・メールなどでお問い合わせください。
- 3 あなたも消防団員に！
お問い合わせ先の案内に従い、入団手続きが完了すれば、晴れて「入団」となります。



消防団への入団手続などについては、各市町村ごとに定められていますので、居住地(または勤務地)の市役所・町村役場または最寄りの消防署にお問い合わせください。

消防団に関する詳しい情報はWEBで <https://www.fdma.go.jp/relocation/syobodan/>



@FDMA_JAPAN



総務省消防庁
Fire and Disaster Management Agency